

令和5年度 第4回 下野市地域自立支援協議会

## 下野市障がい児者相談支援センター 活動報告

## 1. しもつけ福祉塾「当事者の声を聴く～精神障がい～」

【日時】 令和5年10月24日(火) 13:30～15:30

【場所】 石橋公民館 会議室2・3

【参加者数】 18名



当事者座談会



グループトーク

精神障がいについての普及啓発を目的に、一般市民向けに開催。地域活動支援センターゆうがおの精神障がい者ピアサポーター3名に協力していただき、精神疾患についてのミニ講義と当事者座談会のあと、グループトークを実施した。

「当事者の生の声を聴くことができてよかった」「ピアサポーターの考え方や姿勢に感動した」「色々な質問に答えてもらい、大変勉強になった」等、好意的な反応が寄せられた。

## 2. 相談支援事業者連絡会

## 【日時等】

令和5年11月16日(水) 15:00～16:30 / 市庁舎301会議室 / 6名参加

令和6年1月17日(水) 15:00～16:30 / 市庁舎203会議室 / 5名参加

令和6年3月13日(水) 15:00～16:30 / 市庁舎304会議室 /

## 【内容】

- ◆新規障がい福祉サービス事業所等の情報共有
- ◆個別ケースの助言
- ◆業務上の課題や工夫していること、地域課題等の共有

## 3. 障がい児者相談支援センター・地域包括支援センター連絡会

## 【日時等】

令和6年1月15日(月) 9:30～11:00 / 市庁舎203会議室

## 【内容】

65歳で障がい福祉サービスから介護保険サービスへ移行する場合の「移行のてびき」を作成中。

2月20日のケアマネジャー連絡協議会、および3月13日の相談支援事業者連絡会で説明会を実施。

必要箇所を修正し、令和6年4月から運用予定。

#### 4. 精神保健福祉家族会

【日 時】令和6年1月19日（火）13:30～15:20

【場 所】市庁舎302会議室

【参加者数】5名

元旦の能登半島地震を受けて、防災について意見交換。

参加者の中に元自衛官の方がおり、家に備えておくべきものや、在宅避難の場合「〇人在宅」と張り紙をしておくなど、有益な情報が共有された。

また、親なきあとの心配ごとについては、市障がい児者相談支援センターのほか、やしお会で実施している相談会も活用する案が出された。

#### 5. 受理ケース・地域課題検討会議で把握された地域課題（11～2月）

##### ① 就労

◆一般就労の退職後、支援機関とつながらず、症状の悪化やひきこもりに至るケースがある。

##### ② 社会資源の不足

◆医療的ケア児や強度行動障がい、高次脳機能障がいの方が利用できるサービスが少ない。

##### ③ 家族支援

◆本人が支援を求めているが、家族の思いが強い場合、対応が難しい。

◆医療的ケア児や強度行動障がいの家族（母）の負担が大きい。

##### ④ スキルアップ

◆相談支援専門員が関係機関と連携を図れておらず、ケース支援に影響することがあった。

◆経験が少ない方や、1人部署の相談支援専門員は特に、基本相談や計画作成、ケース会議の運営などで悩むことが多い。

◆グループホーム事業への参入が増えているが、職員の支援力の向上を図っていく必要がある。